

一般質問通告書一覧表

平成24年6月12日招集

第49回 嘉手納町議会定例会

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8番 山田政市	<p>1 オスプレイの県内配備を糾弾する住民大会の開催を</p> <p>2 復帰40周年記念文化事業として新垣勉、辻井伸行ジョイント平和音楽祭の開催を。</p> <p>3 津波来襲に備えるための避難指針となる海拔表示板の電柱への早期掲示を</p> <p>4 中・小宴会場を備えたホテルの誘致で本町の活性化を。</p>	<p>来月の7月中には、オスプレイが普天間飛行場に配備される予定である。普天間に配備されたら、当然嘉手納基地にも頻繁にやってくる。絶対に配備を阻止しなければならない。</p> <p>沖縄が日本に復帰してから40年を迎えた。しかしながら町域の83パーセントを占める米軍基地の存在は町民生活に大きな不安をもたらしてきた。そこで、基地問題等の解決で平和で活力ある豊かなまち実現を願い、同音楽祭の開催を提言する。</p> <p>東日本大震災時に大津波が甚大な被害をもたらしたことを受け、沖縄電力は県内の電柱を海拔表示の掲示スペースとして県内の市町村に提供している。そのことによって、徐々に県内のあちらこちらの電柱に掲示板が目につくようになった。本町も早急に取り組むべきでは。</p> <p>本町には本格的な宴会場が皆無のため、他市町村を利用している。それに本町は、他市町村よりも体育施設が整備されているため、プロ野球チームやソフトボールチーム等の合宿地として利用されているが、宿泊施設が乏しいため、経済効果が薄い。ところで、本町の地理的位置からしても観光客の宿</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8番 山田政市	5 本町におけるシルバー人材センターの必要性の検証を	泊にも適していると考えているが。 ① 今日までに社会福祉協議会や老人クラブ等からシルバー人材センターの設置要請があったか。 ② 生活が厳しいとの理由で、シルバー人材センターの設置を希望する人が何人位いるのか。老人クラブ会員のアンケート調査の実施を。そして、その結果の検証を。	町長 當山宏
2	5番 照屋唯和男	1 国からの「騒音甘受主張」について 2 空調機器取替え時の一部個人負担について	第三次嘉手納基地爆音差し止め訴訟の第3回口頭弁論期日において、国から提出された主張「移転の補償を利用せずに居住を継続するというのであれば航空機の騒音の影響を自ら甘受すべきもの。移転補償費を準備してあるからうるさいと思うなら出ていけと言わんばかりの態度について、町を運営するうえで町民の権利、町へ入る固定資産税、町、地域の活性化、都市計画等の観点からも主張に対し、町長の立場で強く抗議すべきと思うが。 住宅防音工事終了後10年経過した後、設置されている空調機器（エアコン、換気扇）の取替えには本人の1割負担となっているが、一部を保持していない場合として建具の場合は全額補助で復旧される。同じ条件であり空調機器のみ一部負担とするのは不合理であると思われるが、町から強く要望できないか。または、町が一部負担の助成ができないか。	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	5番 照屋唯和男	3 町のホームページについて	配信される情報についてどのように取り組まれているか。	町長 當山宏
3	14番 田仲康榮	1 国保税の町独自の減免減額制度の実施を 2 住宅リフォーム助成制度開始への対応と現状は。 3 一括交付金の平成25年度以降の事業展開、目標は。	所得の低い世帯には、国保税を減らす「法定減額制度」があるが、どんなに低所得でもゼロにはならない。一部の市町村では独自に低所得世帯の国保税（料）を減額免除している。本町の国保税も負担は重く独自の減額、減免が必要だ。当局の見解を伺いたい。 ① 生活保護基準の収入を下回り、生活保護を受けていない世帯の実態はどうか。その世帯数は。 ② これら世帯の国保税はどうなっているのか。 6月より待望のリフォーム助成制度が実施されるが開始に向けた町民への周知徹底と申請状況等はどうなっているのか伺いたい。 ① 現時点での制度実施の動向、申請状況。件数とリフォーム工事内容は。 ② 申請の工事費の状況と助成額の到達状況は。 平成24年度の一括交付金による事業は6月補正予算で計上され、ハード面を柱とした3事業が展開予定だが、平成25年度以降の事業は、町民生活と直結する医療、福祉、教育面でのソフト重視を求めたい。	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	14番 田仲康榮	<p>4 嘉手納基地統合案を葬り、「爆音甘受」論の撤回要求を</p> <p>5 日米安保条約をなくし、平和・友好条約に</p>	<p>① 平成25年度の事業についての企画、計画策定はいつごろの予定か。</p> <p>② 今後10年間の事業対応が可能と言うが事業展開内容は。平成25年度以降の構想はどうなるのか。計画の策定時期とまちづくり提案の応募はどうするのか。</p> <p>米上院軍事委員会のレビン委員長やウェッブ委員らは、4月、日米両政府の在日米軍再編合意を批判し、米国防長官に対し、6月28日までに、日本政府に嘉手納統合案に関する意向を確認させ、最終的見解を求め米議会に報告するよう求めている。他方、第3次嘉手納基地爆音訴訟の第3回口頭弁論で日本政府は、「移転補償を利用せずに基地周辺に住み続ける住民は騒音の影響を甘受すべき」と原告や基地周辺住民を恫喝している。いつれの事態も容認できず強く抗議し、撤回を強く求めたい。町長の見解と対応を伺いたい。</p> <p>① 統合案に対する町長の決意と対応は。</p> <p>② 「爆音甘受」論の撤回を求めよ。</p> <p>今年は、日米安保条約発効60年、沖縄復帰40年の節目の年である。安保条約の下で長期にわたる異常な対米従属の体制がどの分野でも行き詰まり「こんなアメリカ言いなりの国でいいのか」と言う声が、保守革新を問わず広範な国民、県民から噴き出している。沖縄の米軍基地と県民との矛盾が限界点を越え、日米安保条約こそ苦しみの根源という認識が県民に広がってい</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	14番 田仲康榮		る。琉球新報や毎日新聞の世論調査（5月5、6日調査）で安保条約について、「破棄すべき」と「平和友好条約に改める」と回答した県民は合計で70.9パーセントに達している。また、NHKの世論調査（2010年1月）でも、これからの安全保障体制についての問いに「日米同盟を基軸に」19パーセント、「アジア諸国との外交によって安全保障を図るべき」67パーセントと回答し、国民は単純な「日米同盟基軸」論、「軍事的抑止力」論を乗り越え、軍事に頼らない「平和的安全保障」を求めている。経済政策でも安保条約第2条をなくせば、日本経済の自主的発展の道を進むことができる。今、安保条約に代えて、日米友好条約を結べば、アメリカとの関係は対等、平等になり、真の平和、友好を築けることができる。町長の現行安保条約のあり方についての見解を伺いたい。	町長 當山宏
4	15番 當山均	1 指定管理者更新の指針 内容を問う	平成20年度末に指定管理者との指定期間が終了した施設について、指定管理の更新を行うために作成された「指定管理者更新の指針（平成20年12月19日庁議決議事項）の内容を問う。 ① 一般管理費及び利益の項目の中に「収益が20万円を超えた場合は、その半額を利益還元として町に納める」との規定があるが、本規定が適用されている施設名、指定管理を新たに設けた背景、意義、20万円以上の根拠、また指定管理者の経営努力を支援するという町の方針との整合	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	15番 當山均	2 一括交付金及び9条予算を活用し、「小学校小人数学級」の段階的实施を 求める	<p>性等に対する説明を求める。</p> <p>② 自動販売機の取り扱いの項目において、屋良東部地区地域振興施設（道の駅）以外の施設は、目的外使用を適用し町に対し、町使用料金条例に基づき定額の使用料を支払うが、道の駅だけは目的外使用の規定を適用させないこととなっている。施設によって目的外使用規定の適用が異なる理由及び指定管理者にとっては、どの方式が収益増などメリットがあるのか。</p> <p>③ 体育施設の利用料金設定の基準の項目において、町民の利用が制限されている施設もあるとの認識のもと、「近隣市町村の状況を勘案し町外料金を割高な料金に設定する」と明記されているが、近隣市町村の状況を勘案し町外料金を割高な料金に設定しているのか現状を伺う。</p> <p>提案は、学級増により増員となる学級担任に町で採用した臨任教職員を配置することが主な内容である。3月定例会において、平成24年度児童数を基準に小学校を完全30人以下学級に編成した場合、5学級増で1.820万円の経費が必要との具体的な数値が明らかになった。町の安定かつ持続可能な財政運営方針からすると、県が30人以下学級の基準を定めるまで町費で負担することに対する慎重姿勢は止むを得ないと理解できる。しかし、校長会は「今後は町の政策を踏まえながら審議を継続すべき内容である」との見解を示したことからも、ボールは町長部局に投げ返されたと認識している。つい</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	15番 當山均		<p>では、これまでの「完全30人以下学級」との主張を大幅に譲歩し、先ずは40人近い学級編成の学年から段階的に30人近い「少人数学級」へ編成していくことを提案する。</p> <p>① 屋良小学校は、ほぼ25人学級に編成されているが、嘉手納小学校では40人近い学級編成の学年がある。学校によって教育環境に大きな格差がある現状は看過できない課題だと考えるが。教育委員会の見解を伺いたい。</p> <p>② 40人に近い学級編成の学年に対し、30人近い少人数学級に編成する施策と学習支援及びヘルパーなどをさらに増員する施策では、どちらの施策が子どもたちにとって良いか。教育委員会の見解を伺いたい。</p> <p>③ 一括交付金の活用については「嘱託職員として採用することになるので人件費という捉え方から対象外になると思われる」との答弁があったが、実際に人件費を計上し申請している市町村もあると聞く。絶対に交付対象経費としては認められないのか。また、人件費を計上し申請している自治体の国及び県との交渉情報も提供していただきたい。</p> <p>④ では、9条予算を活用し臨任教職員の人件費に充てることは可能か。</p> <p>⑤ 40人近い学級編成の学年から段階的に30人に近い「少人数学級」を実現していく提案に対する町長の政治的判断を期待し見解を伺いたい。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 真喜屋清</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	15番 當山均	3 (仮称)きび等生産支援制度創設に向けた取り組み状況は 4 道の駅「かでな」活性化策として、小規模テナントの設置を	近年のきび栽培農家戸数、植え付け面積、収穫量の推移を勘案し、ハーベスター導入に代わる農業振興策の一環として、(仮称)きび等生産支援制度の創設を検討していると聞く。制度概要及び創設に向けた取り組み状況を伺いたい。 道の駅「かでな」活性化策の一つとして「おんなの駅」をイメージし、東側の庇の下に数個の小規模テナント(プレハブ)を一括交付金、9条予算及び補助事業を活用して町が設置し、既存のテナント使用料と整合性ある低額で貸与する。既存テナントと重複しない特色ある飲食店及びショップ経営の希望者を募り選考することにより、魅力ある道の駅として活性化が図られることを期待し提案する。見解を伺いたい。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
5	1番 德里直樹	1 学習支援事業について本町の対応は	平成23年3月定例会に、一般質問した「子ども健全育成事業について」当局の答弁からこれまでの取り組みについて伺います。 ① 現在まで本町の取り組んできた内容及び課題。 ② 各学年の要保護、準要保護世帯の児童生徒数。 ③ 過去3年間、各小中学校の中頭、県における学力度は。 ④ 嘉手納、読谷、北谷町をモデル地区に県が行う学習支援事業の成果と今後の展開は。 ⑤ 県が行う学習支援事業に準じて、	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	1 番 德里直樹	2 住宅用地政策への取り組み状況は	<p>本町の準要保護世帯の中学校1年生から3年生までの生徒を対象に学習支援事業が図れないか。また、学習支援事業施策について予測される成果と課題及び事業費は。</p> <p>⑥ 本町の学習支援について今後の方針と具体的な施策を伺う。</p> <p>平成22年3月定例会に一般質問した「住宅用地の確保について」当局の答弁からこれまでの取り組みについて伺います。</p> <p>① 住宅政策への課題解決に向けた取り組み内容と課題は。</p> <p>② 住宅用地政策の今後の方針と具体的な施策を伺う。</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
6	6 番 仲村渠兼栄	1 郵便局建設を（一括交付金活用） 2 消防費増額を（一括交付金活用）	<p>① 町役場の公共駐車場内に郵便局の建設を。過去に一般質問で取り上げましたが、今回は公共施設内防衛施設整備協会の隣に建設し、建物賃貸料を町の収入とし、駐車場問題の解決を図る。</p> <p>① はしご車の購入とハイパーレスキュー隊の設置を。比謝川行政事務組合でも一般質問を行いました。一括交付金が消防関係に活用できることから、北谷、読谷と連携を図り、消防費の増額を行い、はしご車の購入と消防最強チーム「ハイパーレスキュー隊」の設置を図れ。</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	6 番 仲村渠兼栄	<p>3 堆肥センター設置を (一括交付金活用)</p> <p>4 ハーベスター購入を (一括交付金活用)</p> <p>5 太陽光発電の設置を (一括交付金活用)</p>	<p>① 平山生産団地に肥料、堆肥センターの設置を。過去にも一般質問を行っております。農業生産の強化と後継者育成を図り、そして、家庭菜園を行う住民が利用できる。また、かでな振興株式会社で事業展開しているチップ化との共同化が図れる観点から伺う。</p> <p>① ハーベスター導入を。過去に2回ほど一般質問しました。沖縄の基幹作物であるさとうきびに関係した事業であり、一括交付金の基本施策の目玉であると思う。何故、今回の提案書一覧にないのか。農業関係がないのが不思議です。過去に農協は、町へ見積書の提出、農協単独で先進地視察も行っている。きび農家の励みにもなる事業であり、嘉手納町の特殊性からも必要だと思う。農業後継者の育成や農地のない嘉手納町で農業関係で一番の耕作面積と農家所得の大半を占めている点から、早急な導入はできないか伺う。</p> <p>① マルチメディアセンターに太陽光発電の導入を。東日本の震災以降、全国のコールセンターは自家発電の見直しが急務になった。万が一のソフトダウンにより、企業は不安を抱いている。センターの自家発電設備は1階にあり、高波、津波などの被害が起きたら復旧にはかなりの時間を費やす。また、年間の光熱費の削減ができる点や建物屋上は狭い所が十分な調査が必要と思うが、設置の</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	6 番 仲村渠兼栄	6 体験型観光施設「琉球 ガラス工房」の建設を (一括交付金活用)	<p>予定は。</p> <p>道の駅駐車場（ロクト整形となり）に体験型観光施設「琉球ガラス工房」を建設し、道の駅の活性化を図れ。職人として雇用も発生する。道の駅の目玉にもなると思う。</p>	町長 當山宏
7	10 番 知念隆	<p>1 介護ボランティアポイント制度の導入について</p> <p>2 防災会議に女性の登用を</p>	<p>介護を受けたり病気で寝たきりにならず、自立して健康に生活できる期間を示す健康寿命なるものが厚生労働省から発表されたが、平均寿命とかなりの開きがある。このことは何らかの介護を受ける期間が長いことを示している。健康に注意し介護を受けなくて済む努力が一段と求められている。そこで3年間介護保険を利用しなかったミニデイ等のボランティアの高齢者、高齢者でない協力員の方へも介護予防への取り組みを評価し、介護保険料やサービス利用料の負担を軽減する「お元気ポイント制度」を導入してはどうか。</p> <p>震災時における避難所などの運営や防災対策に女性の視点を反映させることは大変重要である。そこで次の2点について町の見解を伺う。</p> <p>① 意思決定の場における女性の参画、防災会議に女性委員の登用を。</p> <p>② 女性の視点を反映させた避難所運営の計画について。(東北大震災の経験を踏まえ、多彩な女性のニーズに応じた震災時の支援策をどう考えるか)</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	10番 知念隆	3 選挙の投票率向上に向けた改善について 4 護岸の安全対策、整備について	① 投票率向上の一環として投票入場券の裏面に期日前投票の宣誓書を記載できないか。 ② 投票日の投票率の推移を投票所別に随時、町のホームページや電光掲示板で発表できないか。 ① 北側護岸の階段へ手すりの設置を。 ② 西側の護岸（北より部分）にガードパイプの設置と側溝の蓋の取り付けについて、早急に対策を図れないか。	町長 當山宏
8	3番 奥間政秀	1 道の駅の活性化を図れ 2 農業関連について	道の駅「かでな」について伺いたい。 ① 道の駅設置の目的と現状及び今後のあり方。 ② 過去3年間の来客数は。(平成21、22、23年) ③ 過去3年間のテナントの売り上げの推移は。(平成21、22、23年) ④ 週末市の成果。(平成22、23年の出店者数、種別、売上) ⑤ 週末市についての農、漁業関係者及び行政、商工会等との情報交換、連携はどのように行っているのか。 ⑥ 専属ガイドの配置と育成。 ⑦ 道の駅の活性化に一括交付金を活用することはできないか。 ① 平成24年5月1日に久得ファーマーズゲートが突然閉鎖されたが、原因と今日までの経過は。 ② 農耕者への説明と対応は。 ③ 近隣市町村の同様のゲートについて	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	3番 奥間政秀	3 海外県人会ホームステイ派遣事業	<p>での調査と状況は。</p> <p>④ 農業従事者と行政を結ぶパイプ役である専任の農業指導員を設置できないか。</p> <p>① 本町の若い世代が海外の県人会（本町出身者）でホームステイ及び諸活動を通して、海外へ飛雄したウチナーンチュの歴史や生活を学び派遣先やコミュニティ等との交流を経験することで、世界に広がるウチナーネットワークの認識を深め、国際感覚に優れた次世代の育成を図ることはできないか。沖縄県では同様な事業をしているが嘉手納町独自でできないか。</p> <p>② このような人材育成事業に一括交付金を活用することはできないか。</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
9	9番 ・地勉	<p>1 普天間へのオスプレイの配備案、町民の生命、財産を守るため見解と行動を聞く。町としての備えは。</p> <p>2 無形の文化に対するこれからの施策と取り組みについて</p>	<p>① 普天間のオスプレイ配備により嘉手納町への飛来はあると考えるか。与える影響、被害の予測は。</p> <p>② 防衛局、あるいは米軍から嘉手納基地への飛来についての情報は。</p> <p>③ 普天間基地へのオスプレイ配備の報道がある。配備されれば、嘉手納基地への飛来は必至である。行政の見解と行動を示せ。</p> <p>④ 7月に実配備に至った時、どのような対応をとっていくか。</p> <p>① 無形の文化活動を現在の状態以上に活性化するには、専門の文芸委員等が必要であり、研究とプラン作りをする場所の設置を願うが行政の見</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	9番 ・地勉	3 町が発注する工事利潤の町内循環を図る策の具体的な検討を	<p>解は。</p> <p>② 嘉手納町独自の文化を100インチ以上の大型スクリーンで紹介できるコンテンツの製作を行い、鮮明な映像を道の駅を含める施設で観光客に提供することで、観光資源の発掘にスポットが当たり、芸能保存にも貢献できると感じている。</p> <p>③ わが町は、戦争で無形文化財を保存しているコミュニティーの破壊があった。現在、町内に存在する無形の文化財も益々、厳しい環境になっていく。現存する芸能を後世に残すための施策を問う。</p> <p>① 下請けの町内発注率の向上のため、公共工事の発注者（元受）に一定額の工事金を設定し、元受に下請け承認願いの提出をしてもらい、下請け先が町内だったのかの確認をして公共工事の指名ポイントへの加算を提案するが。</p> <p>② ①と同じ理由で町内商工業の活性化のため、公共工事での資材調達の町内業者、町外業者の購入金額の割合報告書を求められないか。</p> <p>③ 元受から下請けが工事受注する時、(いわゆる指値の防止策として匿名で) 下請け業者から相談できる方法の検討をできるか。</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
10	7番 石嶺邦雄	1 町花に野国いもの花を	本町では、昭和57年に町花、町木選定委員により、町民や専門家からの意見を参考に町花（ハイビスカス）と町木（クルチ）に決定して30年以上経過しています。町木としてのクルチ	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	7番 石嶺邦雄	2 フェイスブックを活用 して町おこしを	<p>は町道でもよく目にしますが、町花のハイビスカスはなかなか目にしません。そこでお伺いいたします。</p> <p>① 町花であるハイビスカスを普及していく考えはないか。</p> <p>② 400年祭で野国いも宣言をし、野国いもをアピールしたい本町として町花を野国いもの花にしてはどうか。</p> <p>① 嘉手納町のホームページの閲覧件数は。(月別、年間)</p> <p>② 現在、職員でフェイスブックを活用している人数は把握しているか。</p> <p>③ 嘉手納町ホームページをフェイスブック化し、町の活動、行事や施策などの情報を素早く発信し、町民だけに限らず広く嘉手納町ファンを増やしてはどうか。</p>	町長 當山宏
11	12番 奥間常明	1 町内への防犯カメラ設 置を 2 人材育成に特化した町 づくり	<p>昨今、交通事故、障害、窃盗、誘拐事件等の早期解決に防犯カメラの果たす役割が高く評価されている。さらに、事件、事故を未然に防ぐ抑止効果策の成果も事例として上げられている。これらのことからしても設置すべきと考えられるが。</p> <p>嘉手納町は全国でも例のない外語塾があり、毎年10名前後の塾生が社会へ羽ばたいている。このことは、人材育成の見地からオンリーワンの人間が数多く輩出していく町独自の施策として続けるべき素晴らしい事業である。</p>	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	12番 奥間常明	<p>3 路地小（スージグワァー）オアシス化運動を</p> <p>4 嘉手納統合案といまだ大きな進展が見えてこない基地の整理、縮小に継続した行動を</p>	<p>多方面に目を向けると、直近で行われた学力テストで町内3校の成績が中頭地区において下位にあったと聞いている。また嘉手納基地においては、受験志願者数の減少、国公立大学合格者ゼロがここ最近続いているようである。これらのことは、決して看過すべきものではない。「人間の脳は幼児期から鍛えよ」と言う。そこで次の点について提案する。</p> <p>① 土日祝祭日に学校、コミュニティーセンター等での大人の指導者による「囲碁」「将棋」教室の開設。</p> <p>② 自宅から高校まで一定以上の距離がある生徒を対象とした登校時タクシー代の助成を。</p> <p>③ 各学習塾に対する家賃の助成、持ち家については固定資産税の優遇。</p> <p>④ 小中学校生を対象にしたスポーツ少年団、各種文化クラブ、スポーツクラブへの助成金の増額。</p> <p>町内何箇所かの路地で綺麗に手入れされた花壇を見かけるたびに心が和む。そこで私道は地主の了解を得たうえで石畳を敷き詰め環境美化の取り組みに努めてはどうか。(ふたのない側溝整備も含め)</p> <p>「小指の痛みを全身の痛みとして」「沖縄県民に特段の御高配を」の言葉を日米両政府はどのように受け止めているのか全くもって大きな憤りを感じえない。復帰40年、今新たな大きなうねりを起こすときだ。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 真喜屋清</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	4番 新垣貴人	1 自主防災組織の認定について 2 教育行政について 3 沖縄振興一括交付金について	① 地域における自主防災組織の意義について見解を伺う。 ② 地域における自主防災組織育成事業補助金を創設できないか。 ① ア 学校教育における方言指導の有効性について見解を伺う。 イ 学校教育における方言指導の現状について伺う。 ウ 方言指導の特別授業やクラブ活動等で定期的に学べる環境を構築しては。 ② ア テレビ視聴と学力の関連性について見解を伺う。 イ 週に何日かはテレビを見ないノーテレビデイの推進を掲げてはどうか。 ① 本町への交付額は。 ② どのような事業を行うのか。また、その事業費は。 ③ その事業の必要性和決定にいたるまでの経緯を伺う。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
13	16番 田崎博美	1 地域防災計画地震津波避難対策等の見直しについて 2 巨大地震、大津波発生を想定したときの情報提供の現状と課題を伺います(ソフト面でのリスク)	① 地域防災計画を推進するにあたり、町当局として東日本大震災から得た「教訓」を伺います。 ① 地震発生直後、最短で10分から15分で津波第一波の到着が想定されますが、情報提供の周知手段については万全を期しているか。	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	16番 田崎博美	3 予防対策、被蓋軽減策 となる基本的なハード整備 の現状と課題を伺いま す(ハード面でのリスク)	<p>② 東日本大震災津波発生時の避難指示に対して、住民の避難率が低い実態がありました。その教訓を踏まえた改善策について。</p> <p>③ 災害時要援護者支援プラン全体計画について、情報の収集・共有とマップ化、避難支援、要援護者避難訓練の実施に向けての策定はなされているか。</p> <p>④ 第三保育所の園児の救命胴衣（ライフジャケット）等の装備品の設置についてはどうか。</p> <p>① 水釜海岸防潮堤の耐震性の調査点検はなされているか。</p> <p>② 地盤沈下の恐れのある地下空洞箇所 の調査点検はなされたか。</p> <p>③ 避難所の中で耐震化基準をクリアして、海拔標高 20 メートルから 15 メートルを確保している使用可能な公共施設の場所を伺います。加えて緊急時の避難場所として民間施設についても状況を把握していなければならないと思うがいかが。</p>	町長 當山宏